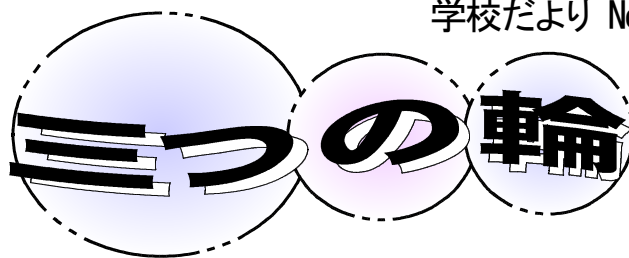


学校教育目標
三つの輪が
ひろがる つながる

9月

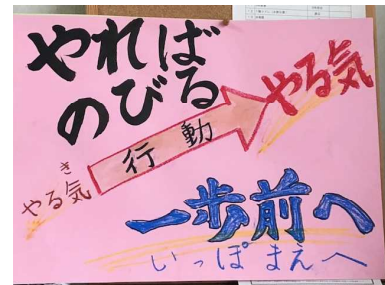
学校だより No. 13



気づき
 考え
 行動する
 なかまと学ぶ笑学校

平成30年9月3日

やれば伸びる!



夏休み中に、2歳の子どもが行方不明になり、山の中で発見されたニュースがありましたね。子どもを助け出した「尾畑さん」というおじいちゃんが次のことを話しています。好きな言葉は、「必ず朝は来る」で、いろいろなことをプラスに受けとめ、「必ずできる」「みんな幸せになる」ことを信じて生きてしていると話していました。「尾畑さん」のヘルメットには「一歩前へ」と書いてありました。言い訳ばかりで何もしないのはだめです。やらないのではなく、やる気スイッチを自分で押して一歩前に行動してみましょう。行動すれば逆にやる気スイッチが入ると思います。『やればのびる』ことを信じて一歩前に進みましょう。 <きょうの集会での話です>

夢講座

～ようこそ夢先生
 郡司さん 生き方学習～



29日の AAB のトシたてのニュース見ましたか。羽後町出身でプロレスラーである郡司歩さんに夢先生になっていただき講演会を開きました。5・6年生にとって地域の先輩の郡司さんの「羽後町を愛し」さらに「自分の夢をかなえようと努力している人の話」は心の栄養になると思いました。

郡司さんは小学校6年の時に将来「地域貢献できる人になりたい」と考えていたそうです。また、夢をかなえるために、いろいろな場面で分岐点に立った時の悩みを教えてもらいました。決してあきらめない精神やまわりの人たちへの感謝が大事だと話してくれました。このような話を聴いて、自分の生き方に少しでも刺激になり、見方や考え方が広がることを期待しています。10月28日に美里音で凱旋試合が行われます。



2年生の作品

夏休み作品展が始まりました。作品を完成させるために難儀しただろうなと感心しました。親子で取り組むこともいいことです。どんな作品でも、できるだけ工夫があるものがいいですね。(市販のものでもひと手間かけていたので安心しました)

子どもたちは、学級ごとに鑑賞の時間をとります。さらに友達の作品鑑賞する指導をしますが、人の作品を見て学ぶことも大事です。

ぜひ、さわやか学級のお迎えのついでや放課後にも図工室にお寄りください。

先生も子どもも笑顔いっぱい学校



友達のよさを探している1年生